



▲紙芝居に夢中になる子どもたち

読書ボランティア「夢のひこうせん」の1周年記念おはなし会が、八木図書館で行われました。「夢のひこうせん」は、昨年2月に結成されたグループで、図書館のつどいや小さい子のおはなし会で読み聞かせの活動を行っています。

集まった子どもたちおよそ50人は、読み聞かせに物語の情景を思い描き、紙芝居では、豊かな表情を見せながら、夢中になって聞いていました。

「『夢のひこうせん』おはなし会が1周年」

(5/13・八木図書館おはなし会)

美山町榎原地区にある大原神社で春の例祭が行われました。大原神社は仁寿2年(852年)に創立とされ、安産と五穀豊穡の守り神として古くからあがめられてきました。

例祭では、氏子の青年・壮年の人たちがみこしをトラックに乗せて、地域を巡行。また、途中の大野公民館では、地域の方が集まって祭事を行い、五穀豊穡を祈りました。



▲みこしは大野地域全てを巡行

「今年の五穀豊穡を祈る祭り」

(4/29・大原神社「春の例祭」)

「好みの形の花瓶を作る」



▲思い思いの花瓶を作る参加者

自分の好みの花瓶を作る「陶芸教室」が南丹市八木農村環境公園「氷室の郷」で行われ、子どもからお年寄りまでおよそ20人が参加しました。

参加者は、粘土を使って、思い思いの形に花瓶を作り、模様を付けて作品を完成させていきました。出来上がった花瓶は、乾燥させた後、氷室の郷にある窯で焼かれ完成します。また、出来上がった花瓶を使って、季節の花を飾る教室も行われる予定です。

(5/12・氷室の郷「陶芸教室」)

「プロ野球OBによる野球教室を開催」

(5/5・第十三回カルピスこどもの日全国少年野球教室)

社団法人 全国野球振興会が主催する「第13回カルピスこどもの日全国少年野球教室」が南丹市園部公園スポーツ広場で行われ、市内の小・中学生や少年野球の指導者、中学校女子ソフトボール部員ら427人が参加しました。

野球教室は、元阪神タイガース監督の吉田義男さんら10人のプロ野球OBが、講師として子どもたちを直接指導されました。参加した子どもたちは、ポジション別に分かれて、走塁や守備、ピッチング、バッティングの指導を熱心に受けていました。



▲熱心に指導を受ける子どもたち